

日清オイリオグループ 「統合報告書2022」発行にあたって

日清オイリオグループでは、中長期的な価値創造戦略を財務・非財務の両面からステークホルダーの皆さまにお伝えすることを目的に「統合報告書」を発行し、事業活動を通じた価値創造の取り組み、サステナビリティ実現へのストーリーをご紹介します。

地球規模での環境問題の深刻化、社会課題の累積など当社グループを取り巻く事業環境は不確実性が高まっています。そうした中で、「目指す姿」と「戦略の指針」を明確にするために、2021年度より長期ビジョン「日清オイリオグループビジョン2030(ビジョン2030)」をスタートしました。「ビジョン2030」では事業を通じて強みを発揮し、社会との共有価値を創造することで、“生きるエネルギー”を一人でも多くの人にお届けすることを目指しています。

今回の「統合報告書」では、当社グループの価値創造ストーリーについて深掘りするとともに、「ビジョン2030」の1年目としての歩みを、当社グループの強み「油脂を究める」を軸に役員による対談や、各重点領域における取り組み成果を通じてご紹介しています。

本報告書を通じて、当社グループの成長に向けた取り組みを、皆さまにご理解いただければ幸いです。

目次



編集方針

「統合報告書2022」は、日清オイリオグループの中長期的な価値創造について財務・非財務の両面からお伝えする媒体として発行しています。株主・投資家を中心とするステークホルダーの皆さまに、長期的な企業価値創造ストーリーをご理解いただければ幸いです。編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)による「国際統合報告フレームワーク」と、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参考にしました。

報告対象期間

2021年4月1日～2022年3月31日
一部に当該期間外の取り組みが含まれています。
組織・役職名は2022年9月30日現在のものを記載しています。

報告対象範囲

日清オイリオグループ株式会社と連結子会社(国内・海外)を含むグループ全体を対象としています。ただし、一部の取り組みについては、日清オイリオグループ株式会社単体を対象としています。

報告書中での表記について

日清オイリオグループ株式会社単体を「当社」、日清オイリオグループ株式会社と連結子会社(国内・海外)を含むグループ全体を「当社グループ」としています。また、以下の会社については一部で略記を用いています。

<会社名/略記>

Intercontinental Specialty Fats Co., Ltd./ISF
Industrial Quimica Lasem, S.A.U./IQL
PT Indoagri Daitocacao/IADC
Intercontinental Specialty Fats (Shanghai) Co., Ltd./ISF上海
Intercontinental Specialty Fats (Italy) S.r.l./ISF Italy

イントロダクション

日清オイリオグループ 理念体系	3
現在の姿	4

社長メッセージ	5
---------	---

価値創造ストーリー	
1. 成長の軌跡	11
2. 価値創造モデル	13
3. インプット	15
4. 事業を通じた強みの発揮	17
5. 重点領域が社会にもたらす価値	19

戦略の進捗	
ビジョン2030と中期経営計画「Value Up+」	21
中期経営計画「Value Up+」	23
財務担当役員メッセージ	25

事業戦略・基盤戦略	
事業戦略	27
研究開発	31
生産構造の変革	33

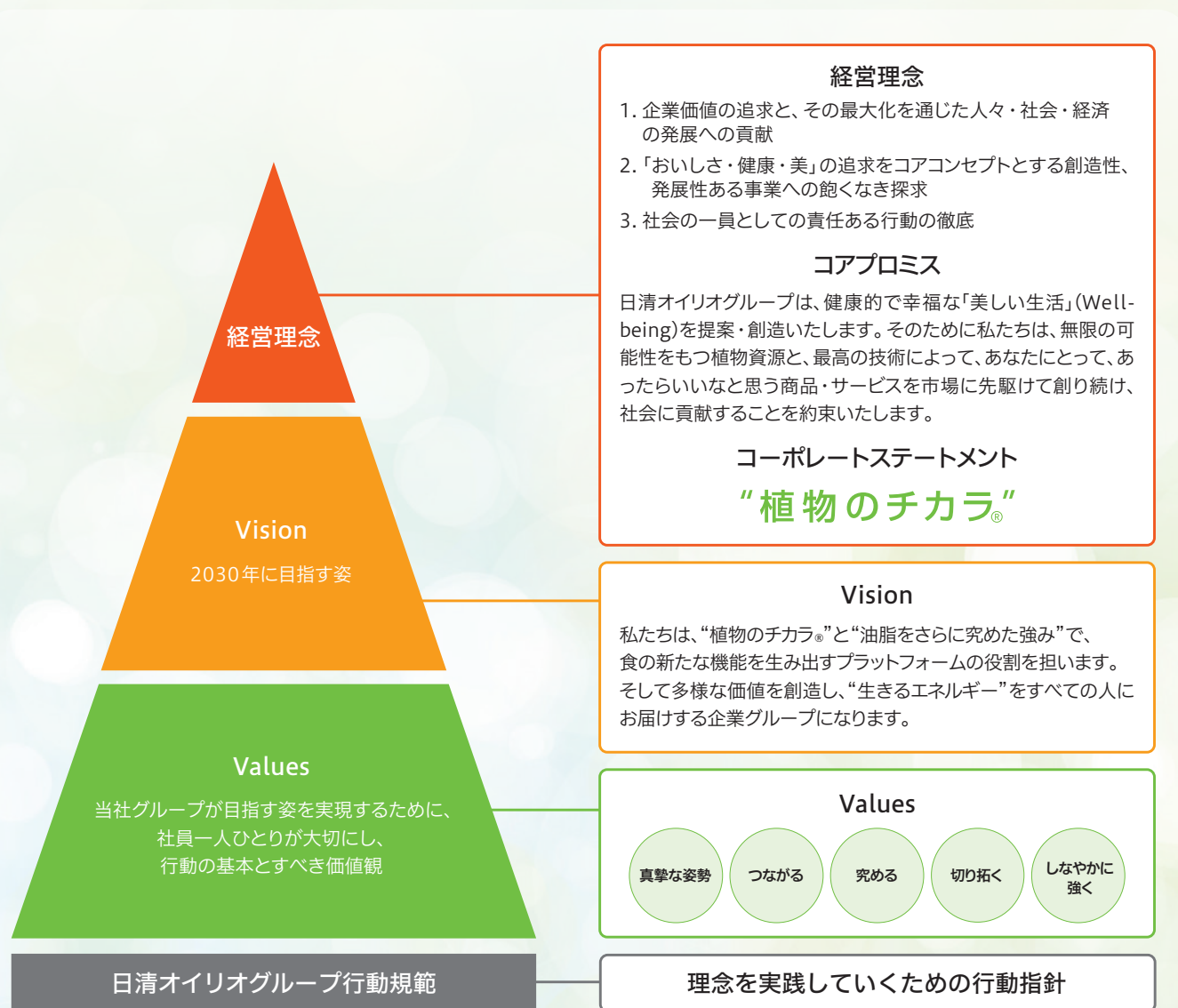
特集 対談：コアコンピタンスの「油脂」を究めてCSVを実現する	34
------------------------------------	----

日清オイリオグループビジョン2030	
「重点領域」の特定プロセス	37
重点領域1 すべての人の健康	39
重点領域2 おいしさ、美のある豊かな生活	41
重点領域3 地球環境	43
重点領域4 食のバリューチェーンへの貢献	47
重点領域5 信頼でつながるサプライチェーン	49
重点領域6 人材マネジメント	53

コーポレートガバナンス	
経営体制	55
コーポレートガバナンス	57
コンプライアンス	63
リスクマネジメント	64
社外取締役対談	65

業績・企業情報	
財政状態および経営成績等の分析(MD&A)	67
財務ハイライト	71
気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)への対応	73
会社情報	75
株式情報	76

日清オイリオグループ 理念体系



5つのValuesについて

当社グループは1907年の創立以降、製品の開発・生産、品質、お客さまへの対応などすべてにおけるきめ細やかな「**真摯な姿勢**」と、モノづくりを起点に発展してきた企業グループであるからこそ根付いた、人が「**つながる**」チームワークと組織力を大切にしてきました。

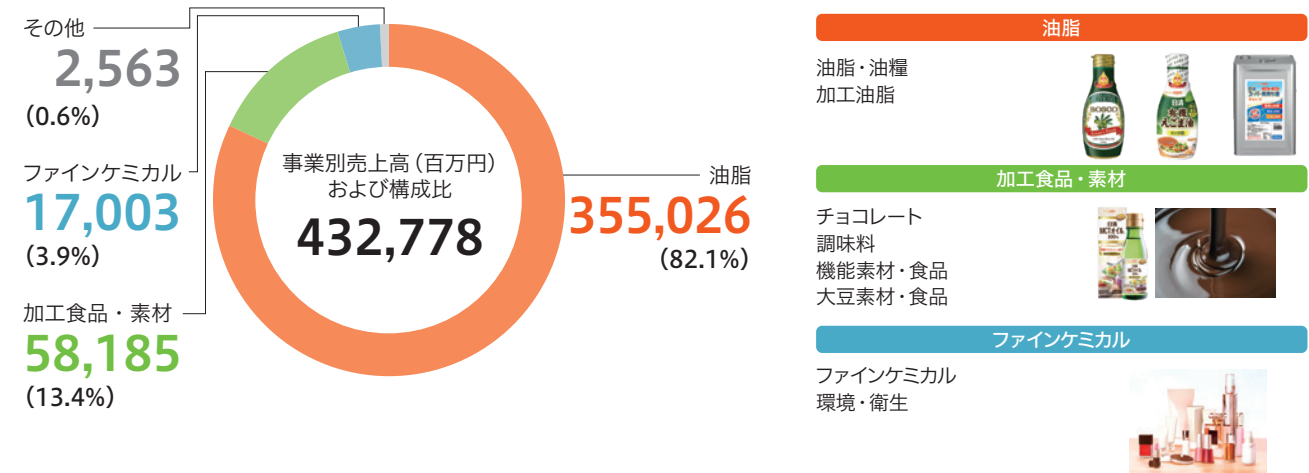
これらに加えて、当社グループが2030年に目指す姿（Vision）に至るために、次の考え方をこれまで以上に大切にします。

- 当社グループの競争力の源泉となる強み、すなわちコアコンピタンスである油脂を「**究める**」こと
- 多様な価値を創造するためには、未知の事業領域や、展開地域、技術領域に挑戦し、新しい領域を「**切り拓く**」こと
- 変化が激しい時代に向かっていくなかで、変わらなければならないものと変わってはいけなないものがある。すなわち、変化を受け入れて変わる姿勢と当社の良さを変えない姿勢を併せ持つ、「**しなやかに強い**」適応力
- 様々なネットワークとの「**つながり**」を活かし、これまでよりもっとお客さまの近くでビジネスを展開すること

「**真摯な姿勢**」「**つながる**」「**究める**」「**切り拓く**」「**しなやかに強く**」の5つのValuesを行動の基本とします。

現在の姿 （2022年3月末時点）

植物油のリーディングカンパニーとして 食用油市場で圧倒的な存在感を示しています



食用油の国内での構成比（販売量）

約**35%**

クッキングオイルの
戦略商品※1 構成比（家庭用）

43%

チョコレート用油脂の
世界での構成比（販売量）

約**9%**※2

化粧品油剤の世界での
構成比（金額）

約**9%**※2

CO₂排出量（Scope1、2）

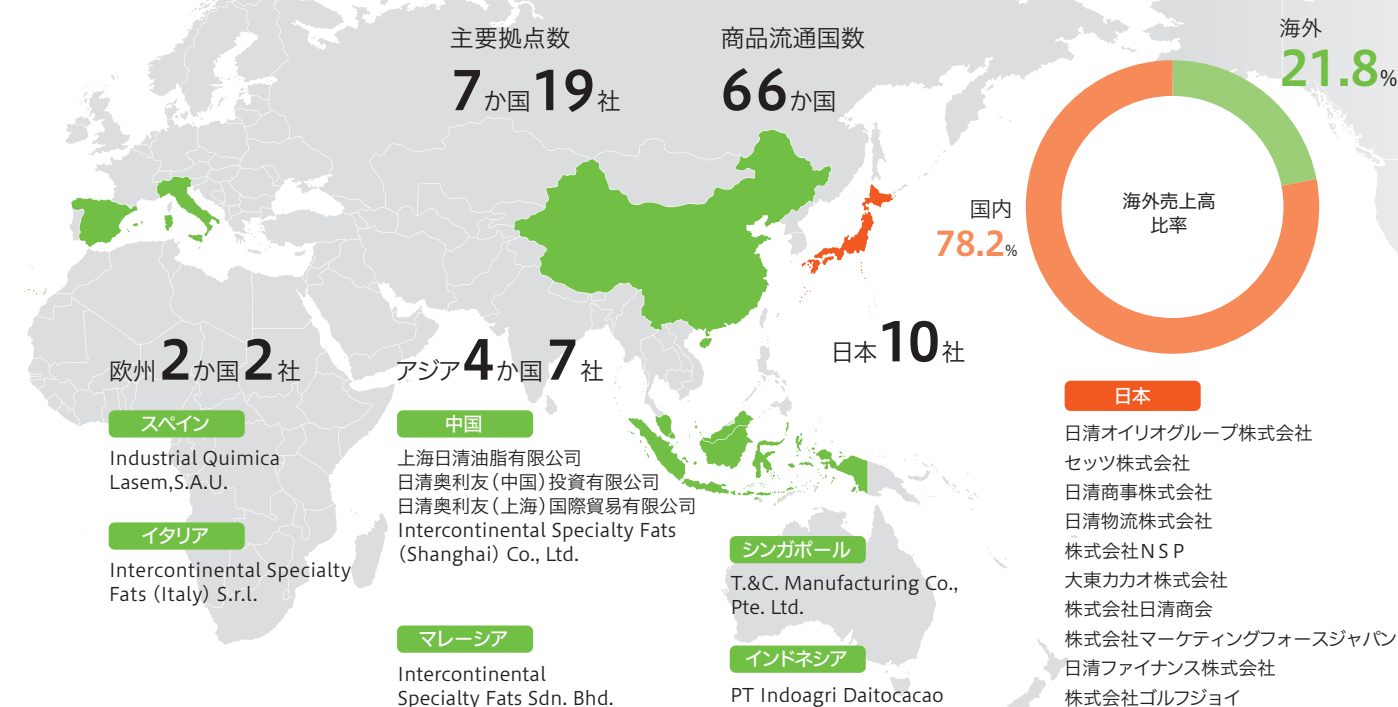
▲**7.3%**※3（2016年度比）

パーム油認証油割合

54.9%

※1 機能性商品、健康オイル等
※2 当社推計
※3 報告書作成時における最新の排出係数を使用して算定

世界に付加価値の高い商品をお届けしています



（拠点数、グループ会社は2022年9月末現在）